

曲阜师范大学 2011 年攻读硕士学位研究生入学考试试题

学科、专业名称：日语语言文学、翻译硕士

考试科目名称：《翻译硕士日语》试卷 B

注 意 事 项	1. 试题共 <u>8</u> 页。
	2. 答案必须写在答题纸上，写明题号，不用抄题。
	3. 试题与答题纸一并交上。
	4. 须用蓝、黑色钢笔或签字笔作答，字迹清楚。

(考试时间：180 分钟)

I、文字、語彙、文法 (30 点)

一、次の文の下線をつけた言葉は、どの読み方に当たるか、それぞれの A、B、C、D から一つ選びなさい。

(1 * 5 = 5 点)

1、迫力を欠く演説。

A、はくりよく B、はくりき C、せまりき D、はくちから

2、勉強の合間に家事を手伝う。

A、あいま B、ごうま C、あいだ D、あいだに

3、日向ぼっこをする子供たち。

A、ひな B、ひび C、ひこう D、ひなた

4、手を拱く。

A、そろ B、そな C、こまめ D、こま

5、献立表を見て注文する。

A、こんりつ B、こんだて C、けんだて D、こんりゅう

二、次の文の をつけた言葉の の部分はどんな漢字を書くか、それぞれ選択肢の A、B、

C、D から同じ漢字が使われるものを一つ選び、記号で答えなさい。

(1 * 5 = 5 点)

1、道が混んでいるからスピードをかげんしてください。

A、げんみつな身元調査を行っている。

B、かれは年齢のわりにげんだい感覚を持っている。

C、先月に比べて今月の交通事故はげんしょうしました。

D、交通違反をげんじゅうに取り締まるのは交通安全をはかるからだ。

2、体罰は教育的けんちからして望ましいものではない。

A、あれこれと推測したが、やはりけんとうがつかなかった。

B、君が手伝うというじょうけんのもとに引き受けよう。

C、少ない小遣いをけんやくして本を買うほうに回している。

D、彼は失敗のことを知って、みけんにしわを寄せて真剣に考えた。

3、手厚いかんごのおかげで危機を脱した。

A、テレビのごらく番組をよく見る。

B、不景気だから、給料が減ることもかくごしておいたほうがいい。

C、かれは私をごかいしている。

D、べんごしを通じて話し合いを進める。

4、なんとも言えないきょうふにおそわれる。

A、この問題にはきょうつう性があると思う。

B、わざわざおいでいただいてきょうしゅくです。

C、世界的ふきょうが回復しつつある。

D、その事件は社会に大きなはんきょうを呼んだ。

5、チケットのはつばいびはいつですか。

A、原則としてこの債券はばいばいが禁じられている。

B、あの坂はこうばいが激しいから、車はのぼりにくい。

C、彼はばいしょう問題で困っているとはいうものの、意外と平気な顔をしている。

D、期限を過ぎたということで、ばいがくの値段を支払わされた。

三、次の言葉の解釈にふさわしいものを A、B、C、D から一つ選びなさい。 (1*5=5 点)

1、足元を見る

A、他人の足元を見ることができること

B、自分の足元をみることができること

C、人の弱みにつけこむことをいうこと

D、人に強みにつけ込むことをいうこと

2、花より団子

A、美しいものより醜いもののほうがいいということ

- B、実際にやってみなければならぬということ
C、十分に注意しなければならないということ
D、実利を大切にすること
- 3、気軽ければ病軽し
- A、その必要がまったくないのに、自分で気にして悩むこと。
B、くよくよすることは体によくないということ
C、自分の病気に神経質な人よりも、気を使わず、楽天的な人のほうが病気が治りやすいということ
D、自分の病気に神経質な人のほうが病気が治りやすいということ
- 4、口も八丁手も八丁
- A、口も大きいし、手も長いということ
B、口が小さくて、手が短いということ
C、口も下手で、手も不器用だということ
D、口も達者で、やることも巧者であるということ
- 5、目に物言わず
- A、目配りで相手にこちらの意を知らせること
B、目は言葉を発することができるということ
C、自分の目で物事を実際に見極めてから、口に出して言え、ということ
D、目で物を選ぶこと

四、次の文の___に一番適当なものを A、B、C、D から一つ選びなさい。(1 * 15 = 15 点)

- 1、証拠は山___ある。
- A、が B、と C、で D、も
- 2、毎日長い時間___こつこつと働いている。
- A、は B、が C、も Dを
- 3、三日間休まないで仕事を続けたので、___疲れてしまった。
- A、ほくほく B、へとへと C、そろそろ D、びくびく
- 4、食べたくない___何も食べなくては体に悪いのだ。
- A、からして B、からには C、からとて D、からこそ
- 5、この方法でやった___、とてもうまくできた。

A、ばかりに B、ところ C、ところで D、うえで

6、人は年をとるとわすれっぽくなる_____だ。

A、わけ B、はず C、もの D、べき

7、いつも朝寝坊する彼のことだ。6時の集合時間に間に合う_____。

A、まいか B、ことか C、わけか D、ものか

8、あのチームは強いから、今年もまたかつ_____かよ。

A、にすぎない B、にきまっている C、にかぎる D、しかない

9、食事_____お茶ぐらい飲んでいきませんか。

A、をとわず B、はもとより C、はともかく D、どころか

10、努力_____ほかに成功す道はない。

A、をもって B、をとおして C、をおいて D、をして

11、言いたいことがあれば、いえばよさそうな_____、どうして言わないのだろう。

A、ものの B、ものなら C、もので D、ものを

12、散歩_____、店によってパンを買ってきた。

A、がてら B、ついで C、途中 D、ながら

13、百科辞典を買った_____、あまり利用していない。

A、なり B、まま C、きり D、ながら

14、よく_____、自分のものではない。

A、見るなら B、見ると C、みれば D、みては

15、給料日まであと千円しかない。もう1円_____無駄遣いできない。

A、だけなら B、になるまで C、たりとも D、どころか

II、読解 (40 点)

五、次の(一)(二)という文章を読んで、後の問いに答えなさい。

(一) 2 * 8 = 16 点

履歴書に大学名を書かなくてもいいという企業が現れた。レコード業界トップの CBS ソニーである。脱学歴に踏み切った背景には、出身大学にはこだわらず、個人の能力を思う存分に伸ばすという社風がもともとあった。同社は創業 21 年で、若手グループのちからが、有能な若いアーティストを大量にこの世界に送り出してきたという実績をもつ。ヒットを生むアーティストを見抜くには、学歴などなんの役にも立たない。どこの大学を卒業したかではないの

だ。若者たちが何を求めているのか、そして、彼らが一体世の中に何を問いかけているのか、

①それらを確かにつかむ先見の明がこの会社にはあったのだろう。

「A」大企業に就職すれば年功序列で、特にミスをしなれば生涯安泰に暮すことができる。いわゆるブランド志向がまかり通っていた。しかし、そのブランド志向もいずれ影をひそめるにちがいない。

「B」就職を目の前にした新卒の学生たちは、ブランドや給料よりはむしろ、やりがいのある仕事、充実感を覚える仕事への意識を強めている。気に入らない仕事はしたくないという若者が増えている。

「C」一方、学歴に対する企業の意識もかなり柔軟になっている。ちなみに「日本の100社89」（日本経済新聞社）のトップインタビューによると、期待される人材として、「世界を相手にする気概と体力のある人」「国際化に積極的に挑戦する人」「やる気十分の人材」「(A) 覇気のある若者」「個性を発揮する創造的人材」「有言実行型」「チャレンジ意欲のある若者」「多分野に挑戦する活力ある人間像」「若おじん（活気のない若者）はだめ」「信念と行動力の人」「好奇心と(イ) 執着心のある人」「大胆な発想のできる人」「アイデアマン」などとなっている。企業自体、出身大学よりも個人の能力や個性に重点をおく採用方針へと転換しているのが現状である。企業は社会の動静に鋭く対応する姿勢をみせている。

「D」②依然として有名大学へと進学希望者が殺到している。脱学歴社会へと変貌している現実を知るか知らずか、学校や世の母親たちは、より偏差値を上げなければ、子供たちの尻をたたく。悲鳴をあげている子供たちの声が③かれらには届いていない。その圧力に耐えかねて非行に走り、自殺に追い込まれている子供たちがあわれである。

脱学歴社会は着実に進んでいるのだ。偏差値だけで人間を判断しない社会になりつつある。人の気持ちのわかる、人間的に豊かな若者こそ新世紀のに担い手になるだろう。

1、下線の①の「それら」は何をさすか、次から最も適当なものを一つ選びなさい。(2点)

- A、若者たちが何を求めているかということ
- B、若者たちがどこの大学を卒業したかということ
- C、若者たちがヒットを生むアーティストを見抜くこと
- D、若者たちが個人の能力を思う存分に伸ばすこと

2、下線②に入れるのに最も適当なものを次から一つ選びなさい。(2点)

- A、したがって B、とはいえ C、もっとも D、しかも

3、下線の「彼ら」とは誰か、次から最も適当なものを一つ選びなさい。(2点)

A、企業のトップ B、進学希望者 C 学校や世の母親 D、人間的に豊かな若者

4、「かつては『寄らば大樹の陰』という言葉が定説になっていた」という一文は文中「A」「B」「C」「D」の中、どこに入れるか、次から最も適当なものを一つ選びなさい。(2点)

A、「A」 B、「B」 C、「C」 D、「D」

5、本文の内容に合うのは次のうちのどれか、次から最も適当なものを一つ選びなさい。(2点)

A、脱学歴社会は確かに進んでいる。高い学歴に加え、他人の気持ちのわかる豊かな人間性をもった人々が次の時代を築いていこう。

B、脱学歴社会は確かに進んでいる。企業も学歴を無視して、個人の能力や個性に重点をおく採用方針をとるようになった。

C、脱学歴社会は確かに進んでいる。若者も、学校より社会に対して目を開き、やりがいのある仕事や充実感のある仕事を求めて会社を選ばなくてはならない。

D、脱学歴社会は確かに進んでいる。しかし、子供たちはそれとは無関係に偏差値を上げるために尻をたたかれ、学歴を身につけざるをえない状況に追い込まれている。

6、文中の(ア)「覇気」(イ)「執着心」という言葉の読み方を書きなさい。(2点)

7、文中の「有言実行型」という言葉の意味を説明しなさい。(2点)

8、文中の「脱学歴社会」ということを文中の文で簡潔に説明しなさい。(2点)

(二) 24点

「うつくしい花」「うつくしい着物」「うつくしい光景」のように、「うつくしい」は広く美を表す言葉として使われている。【 A 】奈良時代の人たちは、完成したばかりの寺々の赤、緑の色あざやかに塗られた塔をみて、「うつくし」といったろうか。【 B 】秋の紅葉、初夏の新緑を見て、「うつくし」といったろうか。それらを「うつくし」と言うことはなかったろう。何故なら、「うつくし」は、当時次のように使われていたからである。遠い九州の防備のために筑紫へ遣わされる関東の人たち、防人の歌が「イ」の中にある。

あめつちのいづれの神に祈らばかうつくし母にまた言問はむ

また、有名な山上憶良は、「妻子見ればめぐしうつくし」と歌っている。

「うつくし」は、「イ」では、このように夫婦の間や、父母、妻子、また恋人に対する非常に親密な感情の表現である。これを動詞にすると、「うつくしむ」となる。「うつくしむ」は平安時代の漢和字典には、「仁」「慈」「恵」「恩」「寵」「憐」などの文字の訓となって現れ

てくる。これらの文字は、天子の臣民に対する愛、親の子に対する愛、また、夫が妻を憐れむ感情、それらを表現する文字である。【 C 】「うつくし」は、決して、美を表現する言葉ではなかった。

平安時代の女流文学では、「うつくし」は小さい者への愛情の表現に変わってくる。【 口 】では、人が鼠鳴きをして、ちゅうちゅうと呼ぶと、雀の子が飛んでくるのを「うつくし」と言っている。また、二つ三つばかりの赤子が、急いで這ってくる途中にこまかい塵があったのを目ざとく見つけ、小さい指に取って大人などに見せたのはたいへん「うつくしい」と言っている。つまり、「うつくしい」は小さい者への愛情、或いは可憐の感情を表したものの、言っているであろう。

【 D 】「梅の花がうつくしく咲く」と表現した場合、これは「可愛らしく咲いた」「可憐に咲いた」という意味にもとれるし、また一般的に、美しいという今日の意味にもとれる。いろいろな面白い話を集めた【 ハ 】に、四条天皇が十二歳でなくなられた時、御姿が変わり果てて、「うつくしうなつかし」かった御匂いも失われた、と書いてある。この「うつくし」も、可憐とも美しいとも解釈できよう。このような例が現れた次に至って、「うつくしい」は、可愛らしい、可憐だ、愛玩したいという意味から、今日の「うつくしい」に移っていく。室町時代の【 二 】の「鈍太郎」の中に、「身共はそなたのよううつくしい女中に近づきはおりない」というところがある。この場合の「うつくしい」は、今日のような「美しい」の意味になっという。

また、室町時代には「ねこがうつくしう食った」というような言い方もある。ねこが御馳走を【 E 】食べたという意味である。

このようにして「うつくしい」は、肉親の愛情から小さい者への愛に、そして小さいものの美への愛に、さらに室町時代になってから、ようやく美そのものを表すようにと、移り変わってきた

(大野晋『日本語の年輪』による)

1、下線 (a) ~ (d) の漢字の読み方を示せ。(4 点)

2、奈良時代の「うつくし」を口語訳するとどのようになるか。最も適当なものを次から選び記号で答えよ。(2 点)

ア. 立派だ イ. いとしい ウ. 素晴らしい エ. 寂しい オ. 懐かしい

3、平安時代の「うつくし」を文中の語を用いて口語訳せよ。(2点)

4、文中【 A 】～【 D 】に語を補うとすれば、どれが最も適当か。次の中から選び記号で答えよ。(4点)

ア. ところが イ. また ウ. つまり エ. しかし

5、文中【E】に語を補うとすれば、どれが最も適当か。次の中から選び記号で答えよ。(2点)

ア. 十分に イ. 美しく ウ. 立派に エ. 綺麗に オ. ふんだんに

6、文中下線部(1)はなぜそう言えるのか。理由を説明せよ。(2点)

7、文中【イ】～【ニ】に作品名等を補うとすれば、どれが最も適当か。次の中から選び、記号で答えよ。(4点)

ア. 枕草子 イ. 徒然草 ウ. 古事記 エ. 俳諧 オ. 連歌 カ. 狂言 キ.
古今著聞集 ク. 万葉集 ケ. 古今集 コ. 新古今集 サ. 平家物語

8、文中から「うつくし」の変遷を述べた箇所を句読点を含め60字以内で抜き出して示せ。
(2点)

9、以下は、平安時代の作品の例である。下線部を分かりやすく口語訳せよ。(2点)

おのが心地のかなしきままに、うつくしみかなしがり。

Ⅲ、作文(30点)

六、「情報技術革命について」という題で、文章を書きなさい。

- 1、字数は850—1000字であること。
- 2、論説文にすること。
- 3、文体は常体(だ、である)で統一すること。
- 4、必ず次の内容を含むこと。

情報技術革命は私たちの生活に対して有利と不利なところを書くこと。